

## 令和3年度 第1回鶴岡公園環境整備懇談会会議録【概要】

○日 時 令和3年6月8日（火）午前10時00分～午前11時45分

○会 場 鶴岡市役所別棟2号館21・22・23号会議室

○出席委員 野堀 嘉裕委員（会長）、酒井 忠久委員（副会長）、  
齋藤 善二委員（副会長）、小谷 卓委員、橋本 政之委員  
植松 芳平委員、石原 純一委員、加賀山 捷三委員  
戸村 昌也委員、白崎 喜美子委員、砂山 隆司委員  
佐藤 天哉委員、中村 哲也委員、伊藤 賢一委員

○欠席委員 上野 康成委員

○事務局出席者 鶴岡市  
建設部長、都市計画課長、都市計画課主幹  
都市計画課公園緑地主査、公園緑地係長、公園緑地係  
教育委員会社会教育課文化財主幹、文化財主査

○公開非公開 公開

○傍聴者 0名

○次 第

1. 開会

2. 挨拶 建設部長  
会長

3. 報告

1) 鶴岡公園桜等樹木更新計画について

4. 協議

1) 鶴岡公園正面広場整備について

5. その他

1) 鶴岡公園正面広場の名称について

2) 鶴岡公園整備基本計画、北ブロック整備計画(H24)の今後の進め方について

3) 令和3年度の花見、天神祭の実施状況について

6. 閉会

## 会議概要

### 1. 開 会

- ・ 都市計画課長による開会宣言
- ・ 傍聴者の確認 なし
- ・ 資料の確認
- ・ 定数報告

過半数の出席を得ているため、会則第7条第2項により本会は成立するものとする。

### 2. 挨拶

- ・ 建設部長
- ・ 会長

### 3. 報 告

議長：会長

#### 1) 鶴岡公園桜等樹木更新計画について 【資料1-1, 1-2】

事務局による「鶴岡公園桜等樹木更新計画について」の説明

#### 【質疑応答】

##### 《委員》

- ・ ブロック別マップのAブロックが、前回の説明では致道博物館側が外堀の両側であったのが、今回は道路側のみとなっている。伐採本数は同じく14本で、場所が違っているのは、すでに伐採が済んだのか、区分けの見直しに伴う調整があったのか、そのあたりを教えていただきたい。
- ・ 今年度に補植する箇所が、鶴岡工業高校前の見通せる場所にあたるが、ソメイヨシノを楽しむエリアとしての前提があるので、補植する樹種としてはソメイヨシノとするのか確認したい。

##### ＜事務局＞

- ・ ブロックの形状については、今年度工事予定である外堀周辺道路に合わせた区域に修正したもので、伐採対象木については、平成30年度に行った調査から2年半経過しており、その間立ち枯れした桜も見受けられたため、改めて確認を行った。補植も計画に沿ってソメイヨシノを植える予定。
- ・ なお、ブロック分けについては、最終的な計画として2区画のブロックに分けたもので、補植についても当初は1本としていたが、鶴岡工業高校前のカーブの周辺が、2年前は葉をつけていた桜が立ち枯れしており、伐採により桜がなくなる可能性もあること

から、最終的に整備に入る時点での本数を確認しながら補植を行っていく。

#### 《会長》

- ・ ただ今の意見もごもつともで、初期段階の計画の内容から変わっているところは、趣旨等どこかの時点で説明をするべきであったのではと思う。市民に危険を及ぼす、景観を著しく変えることになりそうだったので変更した、などの説明があっても良かったかと思う。
- ・ 前回調査から少し変わってきたということであるが、この短い期間でどのくらい変化してきたかというのは重要なサインになると思うので、この違いが今後も続くようであれば、計画の順番を見直す要素にもなり得るということ、委員の皆さんも了解しておいていただいたほうがよろしいかと思う。

#### 《委員》

- ・ 外堀にはベンチを置くということが前回報告あったが、できればその図面もあればよかったと思う。

#### <事務局>

- ・ ベンチの設置に関しては、既存の桜の配置を考慮し、設置場所の検討を行い整備に反映したい。

#### 《委員》

- ・ 公園の桜整備の元年にあたるわけで、市民や近隣住民への立て看板など工事中の安全と周知と、道路整備については、相変わらず通行車両のスピードが出ているようなので、工事中はもう少しスピードを抑えるような配慮を行ってから始めてほしい。

## 4. 協 議

議長：会長

### 1) 鶴岡公園正面広場整備について 【資料2】

事務局による「鶴岡公園正面広場整備について」の説明

#### 【質疑応答】

#### 《委員》

- ・ 整備に当たり、埋蔵文化財の調査は行わなくてよいのか。調査実施となると工期が延びることもある。
- ・ 歴史案内サインについては、大変よくできていると思う。説明文については歴史の専

門の方に十分にご相談いただきたい。

- ・ QRコードも賛成で、観光協会的には、現在多くの人がスマートフォンを持っているので、これを使い外国語の説明だけでなく、お城の平面図などの情報が見られるようにして、壁面に書くのは最小限でいいと思う。平面図は鶴岡市の郷土資料館や致道博物館にもあり、そういった情報を今の情報機器を活用し提供していただきたい。金峯石も同じく、情報をたくさん揃えることができると思う。

#### <事務局>

- ・ 埋蔵文化財の件は、担当課と事前に協議をし、工事に入った際には調査と同時進行になると思うので、役割分担をしながら進めていく。
- ・ 歴史案内サインに関して、城の平面図等をQRコードで資料として提供することは、大変興味深い面白いやり方と思う。

#### 《委員》

- ・ 先ほど提案のあった歴史案内サインについて、きれいな土塁の擁壁の全面に説明や写真が入ることに対して、景観的な配慮は検討いただきたい。
- ・ 鶴岡公園全体のサインとして、案内板等のデザインがバラバラでは訪れた方が見にくいので、ここだけで考えず、全体のサイン計画を検討してほしい。
- ・ イベント広場の完成後の管理についてどのように考えているか。

#### <事務局>

- ・ 壁面に設置するサインについて、前回懇談会の時に提案した内容は、土塁を止める部分がコンクリート製で壁面のみの形であったが、見た目が人工的でこの広場に似つかわしくないのではないかとのご意見をいただいたところ、この壁面に看板を設置することで壁面の活用ができるのではないかとのご提案があり、今回のサインを検討したもの。なお、掲載する写真や絵図等内容については引き続き検討していく。
- ・ 公園全体の案内板等の整備について、公園の周辺と併せて公園の総合案内に関する看板も含めて検討していきたいと考えている。
- ・ イベント広場の管理については、整備に合わせながら利活用、維持管理方法を考えていきたい。
- ・ 歴史案内サインについて、大きい看板となることから、景観的な観点からも公園に似合う看板であるべきということを考えながら、この形で提案させていただいているが、なおも、景観的に合うよう検討させていただきたいと考えている。
- ・ 案内サイン等公園内にある看板類については、平成30年度に鶴岡市ではサイン計画を策定しており、それ以後に設置する看板等については、色合いなど統一したデザイ

ンで設置を行っている。

#### 《委員》

- ・ 金峯石を取り上げていただき、ありがたいと思う。名勝金峯山の調査を社会教育課と山に登り、金峯石がどこから採取されたか調査を行った。藤沢の石屋さんも同行し、同じ金峯石といっても色などが地域によって違うため、この資料の説明は青龍寺川の石だということで、混乱しないように丁寧な説明をしてほしいと思う。
- ・ 調査については、酒井英一さんと一緒に行ったので、そちらからも確かな資料をいただいで記載して欲しい。運んできたことについては資料のとおりでいいと思う。現場から採ったこと、運んだこと、お城に使ったこと、私は金峯石には3つの物語があると考えている。

#### 《会長》

- ・ イベント広場の舗装表現について、正面広場は桜等樹木の更新計画ではFブロックに当たり、整備の計画では令和4年度になっているが、来年度の樹木更新がこの中に含まれているのかどうか確認したい。

#### ＜事務局＞

- ・ 正面広場内の桜については、原則現存する桜を生かす方向で整備を考えている。設置する施設の整備に際し、支障となる桜2本を伐採する予定。ほかの桜については更新計画に沿った形で進めていきたい。
- ・ 資料1-1の2ページのブロック分けの図では、Fブロックが正面広場に当たり、来年度の整備工事に合わせて桜の更新を実施する。基本的には今ある桜は生かしつつ更新を進める。

#### 《委員》

- ・ 概ね反映されており、素敵な広場になるのではないかと考えている。細かいところで、子供を連れて行ったときに楽しめるようなものが盛り込まれていればいいが、訪れていただかないと困るので、例えば、イベント広場の舗装も二ノ丸の堀を表現していいと思うものの、この表現ではお堀と伝わらないと思うので、ちょっとした隠れキャラ的な要素で、魚の姿をとところどころに配置するなど、アクセント的な表現もあると子供たちも楽しめると思う。
- ・ 金峯山の石も重要なことだと伝えるべきであり、設置する築山を金峯山の形にすれば面白いと思うし、先ほど金峯石についての意見にもあったように、この辺からこの石が採れた、ということも分かれば楽しいのではないかとと思う。

- ・ 金峯山も、鶴岡に住んでいる人は理解をしているが、実際の山の位置は、引っ越してきた方などは分からないと思うので、方角や形状など示してみても考える。地元の人でも母狩山や金峯山など、あやふやな方も結構いるかと思うので、この方角のあの山だという表現も重要かと思う。
- ・ 大宝館の撮影ポイントについて、この位置からであれば確実にいい写真が撮れるということも取り入れていただければ、楽しい広場になるのではと思う。

#### 《委員》

- ・ イベント広場の舗装について、ただ今の意見と同じで、グラデーションは大変おしゃれで、資料にお堀の写真があるのでこれをイメージしたと思うが、実際この場所に立った時に、堀のイメージは持てないのではないかと思う。前回の資料に参考であった、波紋や魚などがあれば非常にわかりやすかったと思うし、子供もお年寄りも、一目見てここは水に関係のある場所だということがわかるのではないかと感じた。

#### 《委員》

- ・ 金魚とかの表現は技術的に可能なのか

#### <事務局>

- ・ 前回懇談会で説明しているが、波紋形状や魚の模様など可能と思う。

#### 《委員》

- ・ イベント広場にはキッチンカーも入れるとのことだが、喫茶機能のある、ちょっとした休憩や食事などのできる場所は鶴岡公園周辺では見当たらない。運用の仕方で、鶴岡周辺ではキッチンカーだと数台程度しかないと思うが、例えばお昼に弁当を販売するなど、観光客向けであれ周辺の会社関係向けであれ、想定しているものがあれば教えていただきたい。
- ・ イベント広場や階段状広場などでの人の流れや動線など、どれくらいの人数を想定しているのか。

#### <事務局>

- ・ キッチンカーなどの運用については、現在赤川かわまちづくり事業で、赤川の桜ハウスを中心に賑わいづくりのための社会実験を実施している。6月6日の日曜日にも開催され天気にも恵まれ、キッチンカーが3台と桜ハウス内で催しを行い、カレー、焼鳥、焼き芋のキッチンカーから出店いただいた。社会実験を利用しながら、鶴岡公園にもどのようなやり方がベストか、検討し取り入れていきたいと考えている。

- ・ 交流人口もキッチンカーの内容によって変わってくると思うので、ただ今の意見も想定しながら、検討させていただければと考えている。

《委員》

- ・ 庄内にキッチンカーとして営業している方は20台ある。

《委員》

- ・ 花見とかお祭りとか、露店のようには縛りはないか。

＜事務局＞

- ・ 現在の考え方としては、花見や天神祭の露店の関係とは区別をしていかなければならないと考えている。そこを合わせていくと混乱を招くと考えているので、運用の中で両方ともうまくいくシステムができればと思う。

《委員》

- ・ 商工会議所にも相談をいただきたい。

《委員》

- ・ あずまやのデザインというのは、ほかの施設は城下を意識したところがあるようだが、例えば二の丸のお隅櫓を彷彿とさせるような仕掛けとか検討が可能なのか。

＜事務局＞

- ・ 切妻屋根の形にするか、公園にある建物の形状と類似させる形があってもいいのではないかという意見もあるが、現在はこの形状で検討している。原料も庄内杉を使ったあずまやということで考えているが、整備に際し形状の変更もあり得ると考えており、いただいた意見についても併せて検討していきたい。

## 事務局による「高山樗牛碑等の移設先の検討について」の説明

【質疑応答】

《委員》

- ・ 文学関係の方なので、大宝館や藤沢周平記念館のそばがいいかと思っていたが、今の樗牛碑の周辺には胸像ほか石碑などたくさんあるため、スペースが必要と考えており、説明があったバス駐車場は広々としていいと感じた。

#### 《委員》

- ・ 移設先の後ろにはトイレが見えるので、イメージ的にはどうか。木を植えるとかなんとかトイレが見えないようにしていただきたい。

#### ＜事務局・社会教育課＞

- ・ 都市計画課と協議を行いながら、なるべく目立たない形での対応が可能か相談する。

#### 《委員》

- ・ 前の項目に戻るが、桜の更新計画では、北ブロックはソメイヨシノのエリアとなっているが、花の色がものさみしい感じがする。個人的にきれいだと思うのは、例えばソメイヨシノの中にシダレザクラが咲くように同じピンクでも違いがあるもの。
- ・ 福島の花見山公園には、桜だけでなくいろいろなものが咲き、コスモスもまた様々な色が入り混じって綺麗だと思う。北ブロックもソメイヨシノ一辺倒でいいのかどうか変化の欲しいところで、何か植え替えるときに、シダレザクラなど、少し色の濃い、同じ時期に咲く桜があってもいいのではないかと、皆さんのお考えを参考にさせていただければと思う。

#### ＜事務局＞

- ・ 現在北ブロック 5 2 2 本の桜がほぼソメイヨシノで、更新についてもソメイヨシノを主にとということで、皆さんのご意見を取りまとめて計画にしている。
- ・ 鶴岡公園には合わせて 7 2 5 本の桜の木があり、南ブロックにも 2 百数本の桜があり、その桜については種類の違う桜もあり、北と南の違いも感じながら、その時期に見ていただく、回遊していただくということを考えていただければありがたい。

#### 《会長》

- ・ 樹木関係は砂山委員よりは詳しくはないが、ソメイヨシノという品種はクローンで品種自体に寿命があり、絶滅危惧種に近いものがあると聞いていて、どんどん少なくなっている状況にある。他地域の公園では一角だけをソメイヨシノを残そうという動きも出ていると聞いている。ある意味では将来的には貴重な品種になっていく可能性があり、ソメイヨシノを集中してまとめておくというのは、そんなに不自然なことではないと思う。南ブロックについては、いろいろな桜を集めて楽しむエリアとなり、明治何年かにソメイヨシノが開発されて、知的な意味づけも説明できるので、大切な品種なのではないかと感じている。

#### 《委員》

- ・ 説明にもあったが、鶴岡市の桜というと、致道博物館側からお堀を通して見る桜の花、あれが鶴岡市民としては代表的なイメージだと思う。それを壊すとなると、観光の部分でもマイナスになるのではと考え、植え替える桜についても似たような桜を、同じ時期に咲くものに植え替えをしていくことを、昨年に事務局から説明があった。致道博物館側から見た桜というのは、鶴岡の桜のイメージという意味ではとてもぴったりして、それをなくさないように似たようなもので補完していくのは、とてもいいことだと思っている。天候によって暑いと3日くらいしか見どころがなく、寒いと1週間くらい続くが、桜だけではなく、冬を除き年間通して、秋に咲く花とか、紅葉の色だとかも愛でるような形の植物の配置も必要になってくるのではないかと思うので、参考にさせていただければ。

#### 《委員》

- ・ 今日の会議の冒頭に、補植・更新する品種について引っ掛かったので、質問をさせてもらった。個人的にはシダレザクラが好きで、自宅にも植えているが、これはあくまでも市全体、鶴岡公園全体の長期計画の中でのイメージに沿った、あるいは市民の長年の鶴岡公園のイメージを壊したくないという基本的な考え方から来た計画書なので、個人的な好みは控えたい。
- ・ 私の住んでいる桜新町には、新内川沿いにいろいろな桜の並木があり、花も綺麗に咲くためほかの町から散歩に来られる方が町内よりも多くいる。いろいろな種類を楽しむとのコンセプトの桜並木で、プレートに書いてある桜の名前を子供のころから親子で覚え親しんでいる。
- ・ 最近の鶴岡の桜は、鶴岡公園より馬渡の桜が有名で、映像に残す、ドローンで空中から撮影する、記録に残す、他県の人に発信する、そのほとんどは馬渡の桜となっている。シダレザクラとソメイヨシノが川の両岸にあり、川の中から撮ったような写真が素晴らしく、バックに鳥海山や月山など、非常に見晴らしもよく鶴岡市民は毎年楽しんでいる。いろんな人がいるように、いろんな好みで桜を楽しんでいるが、今回の整備計画は、統一した当初のイメージで進めていただきたいので、個人的な好みは控えてということ、最初に確認した次第です。

#### 《委員》

- ・ 高山樗牛碑の行先について、いろいろ心配していたがちょうどいい場所が見つかり良かったと思う。駐車場の近くでもあり、広場もあり、高山樗牛を知る機会になるのではないかと思う。
- ・ 先ほど来、桜についての話が出ていたが、鶴岡公園は桜だけではなくてショウブ、アヤメ、大フジ。フジの花が今年は素晴らしかったので、何とかPRできないかと

思っている。ほかにもいろいろあるが、鶴岡公園の中にこういったものがある、という全体を示される案内があると非常にいいと思う。

- だいぶ前の話になるが、藤沢周平記念館ができたときに、どうやって入っていけばいいか分からずに、マリア幼稚園や致道博物館に尋ねられたことがあった。場所を明確にして、目的地を知らない方が来ることを前提に考えられたほうがいいのではないかと思った。

#### <事務局>

- 高山樗牛碑等の移設に関しては、所管する社会教育課といろいろ議論し、場所を設定し、それに沿って整備を進めたいと思うが、ただ石碑を立てるだけではなく、現在石碑の周りがあるツツジや低木類も移設し、より皆様に親しまれるものにしていきたいと考えている
- 今年の春は桜が2週間ほど咲き、その後にはアヤメが咲き、大フジがいい花をつけたことを事務局でも確認した。いまのお話のとおり何らかの形でPR又は皆様に親しまれるよう努めてまいりたいと考えている。

#### 《委員》

- 皆さんの意見を聞きながらイメージを膨らませていたところで、資料でいただいたことについては私もいいと思っている。
- 歴史案内サインを貼る場所がコンクリートになっているが、私は孟宗竹を並べてあの形にして、その上に案内図を置いてみてはどうかと思う。どうして竹なのだろうかと考えさせて、鶴岡は孟宗汁で有名だということをイメージさせて、竹があってもいいのではと考えた。コンクリートの壁面に竹を並べて立てて、何かイベントをするときには竹の先端にキャンドルナイト風にキャンドルでも置けるようにしたらいいのではと思った。

## 5. その他

### 1) 鶴岡公園正面広場の名称について

事務局による「鶴岡公園正面広場の名称について」の説明

#### 《委員》

- 鶴岡の公園の桜の植え方とかを見てみると、桜花爛漫広場とか、高山樗牛碑があったから樗牛広場とか、鶴岡が分かるような広場の名称がいいのではないかと思うし、桜の咲いている状況がわかるような名前がいいのではないかと思っている。

《会長》

- ・ 市では公募という考え方もあるようだが、それ以外にも酒井家庄内入部 400 年記念事業実行委員会に委ねる方法もあると思っている。異論が出にくく決まってしまうのではないかと思うし、決め方についても、実行委員会で公募するといったらそれが一番妥当な考え方になると思う。案として例えば二の丸広場や今は正面広場という呼び方になっているが、ただ今は樗牛広場という意見もあった。それらを実行委員会の方々に揉んでもらうのもやりやすいのではないかと感じる。

《委員》

- ・ 二の丸という言葉も外せないかと思うし、イベントという言葉を使っていたきたい。というのも、利用する方に分かりやすくしたほうが良いと思う。イベントができるというのがリアルにダイレクトに伝わるので、そうすると名称が二の丸イベント広場になってしまうが、公募で私はいいと思う。これから使っていくべき 20 代 30 代の方から決めていただきたいし、これから鶴岡を背負っていく皆さんから決めていただきたいという気持ちがある。

<事務局>

- ・ 公募や決定の方法について今いただいた意見を取りまとめて、第 2 回目の懇談会には提案させていただく。

《委員》

- ・ 酒井家庄内入部 400 年記念事業のスケジュールについては、来年の 10 月がメインの月になっている。400 年前の元和 8 年 10 月に鶴岡に入られたということから、実行委員会では 10 月にいろいろな行事を集中させている。正面広場はこの時までには完成するのか。

<事務局>

- ・ 整備については園路が最後の仕上げになるので、令和 4 年 10 月にはまだ完全にできてはいない。

《会長》

- ・ 私は 400 年記念事業の実行委員でもないが、公園整備と記念事業がリンクしていれば都合がいいということになる。

<事務局>

- ・ 今年度から整備を始め、なるべくは令和4年度の秋に向けて動き、整備の状況によって確実にできるという表現が使えないこともあるが、今年度できるところまで工事を進め、来年度も早々に着工する、という考えで進めていく。

《委員》

- ・ 名称の決定方法は公募もいいと思うし、400年記念事業実行委員会にお任せする方法も一つだが、松ヶ岡を命名したように酒井委員に命名いただくというのも方法としてあると思うので、これも含めて検討いただきたい。

<事務局>

- ・ 決め方について、公募、400年記念事業実行委員会による選定、酒井委員からの命名で、というご意見をいただいたので、事務局で検討して次回懇談会に提案させていただきます。

2) 鶴岡公園整備基本計画、北ブロック整備計画（H24）の今後の進め方について 【資料3】

事務局による「鶴岡公園整備基本計画、北ブロック整備計画（H24）の今後の進め方について」の説明

《委員》

- ・ 鶴岡公園の基本計画の中で、私は水にこだわって発言したい。アヤメを植えているところで、以前は水が臭かったが、メダカが泳いでいた。周りの水が浄化されアヤメのところの水も良くなっている。

<事務局>

- ・ 平成24年度から整備計画を進めてきたが、改めて次の計画が必要ということを経済局で考えているので、次回以降ご提案をさせていただければと考えている。
- ・ アヤメの所は、堆積物もあり臭いもあったが、ボランティア活動で浚渫作業等毎年少しずつ行い、浄化に努めている。

3) 令和3年度の花見、天神祭の実施状況について 【資料4】

事務局による「令和3年度の花見、天神祭の実施状況について」の説明

《委員》

- ・ 露店の出店の意見について、公表できれば賛成と反対の件をお聞きできればと思う。

<事務局>

- ・ 都市計画課には3件の電話やメールがあり、反対意見については、コロナ禍の中でなぜ人を集める露店を出したのかという意見で、その方は、その場で飲食しているのをなぜ放置しているのか、という指摘だった。露店側はテイクアウト前提として出店し、テイクアウトを守っていたが、購入者が公園内で飲食をしていたこともあり、その点は謝らせていただいた。肯定的な意見としては、コロナ禍の中で県内では鶴岡だけが花見の露店出店を行ったということで、子供と一緒に花見ができて楽しかったというもの。

《委員》

- ・ 公園周辺道路の工事はいつごろ着工になるのか。

<事務局>

- ・ 昨年度までは舗装工事を行い、今年度の工事についてはこれから施工業者が決定し、車止めを設置するなどの整備を8月頃より実施する予定となっている。

## 5. 閉 会

都市計画課長による閉会宣言